

## 【モノ選びは 人生選び】



私は、このクッションに一瞬で恋をした。  
それは某インテリアショップでの出来事。

出逢った途端に愛おしさが湧き、一緒に暮らしたくなった。

『ずっと見ていたい、ずっとそばに置いておきたいー。』

そう思った。

でもふと真ん中にパールとクリスタルストーンが  
施されていて実用的ではないので  
『実用的ではないアイテムを購入するのは贅沢では？』  
という考えが頭に過ぎった。

しかし、連れて帰った時と、そうしなかった時を  
想像してみると、心が喜ぶのは明らかに前者だった。

私は迷うのをやめて購入を決め、丁寧に接客と包装を  
してもらい、それを大切に自宅に持ち帰ってきたのだったが、  
結果、大正解だった。

あれから何年か経ったが、このクッションは、  
未だに愛おしくて抱きしめたくなる。

…実は、私はこんな風にモノを手にするのが時々ある。

私が住まいに置くモノや、目に触れるモノにこだわるのには理由があるのだが、そこにも繋がっていく。

それは、《日々の暮らしの中でしか感性やセンスは磨かれない》ということが痛いほど分かっているから。

そして、私にとって欠かせない『美意識』を保つためにも美しいものを身近に置いておくことは  
欠かせないようにしているのも、その理由のひとつ。

そして、いつも、ふと思うのだ。。。《結局、モノ選びは 人生選び》だと。

(2015.9.15 橋 美羽)